

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
精神保健		橋本 多恵	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	子どもの心身の発達と健康の様相、心の健康上問題となる現象や症状および改善するための対策を学び、基礎的知識を身につけ、家庭や地域における精神保健活動の重要性について理解する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	精神保健とはなにか	精神保健の意義と目的			
2	基本的身体知識とその概念	神経のしくみや身体発育などについて			
3	ライフサイクルと精神保健（1）	乳児期の発達と精神保健との関係について			
4	ライフサイクルと精神保健（2）	幼児期の発達と精神保健との関係について			
5	ライフサイクルと精神保健（3）	児童・青年期の発達と精神保健との関係について			
6	心の健康と障害（1）	問題行動とその対応について			
7	心の健康と障害（2）	習癖異常とその対応について			
8	心の健康と障害（3）	虐待とその対応について			
9	事例検討（1）	心の健康と障害に関する事例を検討			
10	事例検討（2）	心の健康と障害に関する事例を検討			
11	子どもの発達障害（1）	発達障害の特徴について			
12	子どもの発達障害（2）	発達障害に関する対応について			
13	事例検討（1）	発達障害に関する事例を検討			
14	事例検討（2）	発達障害に関する事例を検討			
15	生活環境と精神保健	家庭における精神保健とその活動について			
参 考 書	内山 源 編著「保育・教育ネオシリーズ 14 精神保健」 同文書院 2008 徳田克己・田熊 立・水野智美編著「気になる子どもの保育ガイドブック—はじめて発達障害のある子どもを担当する保育者のために」 福村出版 2010				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	得られた知識と実際場面とを照らし合わせて受講すること。				
評価の方法と時期	定期試験の筆記試験および出席状況・レポート内容から総合的に評価する。				